

## JR連合・北海道地方協議会

### 第4回定期委員会開催



挨拶する菊地委員長

JR連合北海道地方協議会は、10月15日、札幌市内において、「安全の確立と民主化闘争完遂、JR産業の持続的成長と組合員・家族の幸せを実現しよう！」をスローガンに定期委員会を開催し、貨物鉄産労からは菊地委員長・吉永書記長が参加しました。

菊地副議長（鉄産労地区本部委員長）の開会あいさつで開催し、昆議長（JR北労組委員長）より「組織問題」「JR北海道とJR貨物の経営問題」「統一自治体選挙への取組み」等について挨拶がありました。

来賓としてJR連合・政所事務局長と鎗光労働政策部長が出席され、政所事務局長からは「JR連合の現状とJR産業のさらなる発展に向けて責任ある運動をしていく」と述べられ、鎗光部長からは「労働政策「中期労働政策ビジョン」の課題認識と目指す方向性について説明していただきました。

2022年度運動方針（案）を提起し、質疑応答では、職場の問題点や組織拡大について、新幹線札幌延伸時の並行在来線問題などについて質疑や議論が行われた後、運動方針（案）を満場一致で採択しました。

#### 隣家の出火による被害も、地震や台風による自然被害も保障。

交運共済の火災共済は風水害等給付金付なので、特約なして台風・雪害などの自然災害も保障。  
地震・津波・噴火による被害には見舞金があります。火事は1口あたり最高10万円、風水害は1口当たり最高3万円（最大で450万円）

災害時の強い味方  
**火災共済**



みんなで暮らしをガード  
**交運共済** (JR職域生協)  
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

